

# 千刈狸の呟き

## ～瀬戸内しまなみ海道訪問記～

山 狸

山狸の友人に瀬戸内の島狸がおり、ちょっとした誘いで21年ぶりの尾道、向島ツアーへ参加となった。一日目はおきまりの酒盛りで、翌日には今年開通20周年のしまなみ海道を島狸の解説付きで観光した。

点在する島をつなぐ橋、橋、橋は圧巻だった。(さすが、亀井静香氏と妙に感心。) そういえば、前日の空港で鳥海山のTシャツをきた一群が「レンタサイクル、約70キロ、今治で乗り捨て・・・。」と話が聞こえてきた。「サイクリストの聖地」だそう。当日は天候にも恵まれ、走っていた自転車はさぞかし気持ちがいいだろうと思った。(ただし、橋にサイクルロードはあっても、島の自動車道は走れないので走行距離は長くなるそう。)

車で亀老山の頂上の公園へ到着。坂を自転車で登る人もいたが、ほぼ、降りて押していた。ここを上りきるのが、サイクリストの一つのステータスだそう。そこでは瀬戸内の島々を一望できた。

「こんなところに住んだら、自分の人生観は変わっただろうな。」と言うと、「お前は、21年前に尾道にきて同じセリフを言ったぞ!」と笑われた。でも、それぐらいまた強烈な風景だった。海にポツポツとある大小の島が橋でつながっている。

ここで開業して、嵐の日に患者さんが急変したらどうするのだろうか? 薬や点滴の在庫がなくなったら橋がないときは舟で届い

たのかな? 急性心筋梗塞はヘリコプターだろうが、狭そうな島にアクセスポイントはあるのかな? それに台風の日には飛ばないだろうか? 高校の通学はどうするのだろうか? 車でドライブできる道が少ないな。クルーザーを持つ人の方が多いのかな? 自宅周辺とは別世界である。

ボーッと考え込んでしまった。その後、あっという間に四国到着。今治の有名な加計学園獣医学部をかすめながら道の駅へ、蛇口からでるオレンジジュースをいただいた(伊予の都市伝説のパロディだそう)。さらに海岸のドライブインへ向かう。伊予は交通事故が多く、マナーを守らない人が多いらしい。実際、目の前の地元の車が赤信号に変わっていた交差点に進入し左折していった。車で行く方がいたら、ご注意ください。ドライブインで刺身を食べると、何かのたれかと思うほど甘い醤油。四国は食品への砂糖使用が多く、高級な料理になればなるほど甘くなるらしい。そういえば、元高松の大名、生駒藩主の矢島町では茶碗蒸しが甘く、来訪者が不思議がる。ここが起源かもしれない。帰り道、荒れた山が目立つので聞くと、瀬戸内の島でみかん畑の後継者がいないと、2～3年で手入れをしないみかん畑は雑木林になってしまうそう。(秋田の棚田みたい。)

最後に向島の野生のキジに別れをつけて、機上の人となった。